



園部共同作業所 だより

園部共同作業所発行

NO 75

〒622-0011
京都府南丹市園部町上木崎
町入道32
電話0771-62-3249
FAX0771-63-2941

**よせて
憩いの家に想いを**

さに土ん共けに、いど設をの特関南健題ボでの、状着にい力様氣家そが、しにんをの立一りが合い、と同る、何るいに戴格にの丹所がラ行機又で々もるをに軽族の明そた。提が営商つ年そま有い間私、又日大作よ又とと乍向け別地御市、あんぐ能開す。と改と合とにが喜るの供そん店こ前のしれのにたち、家曜き業う喜致こらけるの元指社南りテか、を設戴ので街と幸熱たば場亘ち、庭日な所當んしろもてよ御町導協丹まイ管は修こわ環集、びく温進資ろせ境ま又のなかく店おのでいいと、常憩当族で等期に事でますで歩一う理内をさ福すア理、何てん金でてのつ地につい、こ舗ら一あに思とをれ角れもい、な乏組等ら方者いに、に憩たにば福のない家育と社中、運面けとら協近ら係所丹な人運面現く分で皆るが、途

はを所特加てを一めと、け等事、大世し運で等す取整て城當志居ががり備もの事思しに、いし何んにえ々がで前現く分で皆るが、途

あラま好ス川物のト動發で郎行と年とザしみで島を珍ト車し三さは、四船一でた焼カハ堪し岐道ま月ん園園月井泊カ。きレイ能い阜各し十の部部に郡しラ飛で、ウまし海マ務た九マ大共再丹しまオ禪腹ラエし湖リ原東日イ橋同転波ケホ拵イイた沼ン市海朝クを作入町。宴テえスオ。のでア北九ロ桂業しに会ルをかア昼生世ク陸時バ幸所た十の普しおシ、き界ア自出ス太一私一

山天竜の岐阜飛驒高



花田 穆彦
たまで道津た田 らにりの高け暮 た野器買屋イ きリ堀し飛五
あ園を、あ町帰い入のス見まき飛 菜をいのキ三生ン枡み駆・
ま部通十と島りまり森ヶ山し時驛 赤みもそん月き水のま牛ニ
あ駅つ条、でにし写ー！親だ代の 燕たのはグニし族鯉し、
のにて、養土岐た。真でル方。村里 をあしの朝十て館はた温六
お戻三洛老産阜をホの、愛に合 味と、高食日いの飛。泉の
天り十西、買郡写コあ曙知時掌 見、立山。祭まよ驛本風十三
気ま分、名い上し絡る太近間村 し朝型工高日しうトテ呂三
でし遅縦神を市て繰一郎くをで ま市信芸山。たにトルを人
したれ貢大し和もり祭閑でか茅 しで号で陣バ。生マの樂は

摘ンもけしつがはりしはつてががい世い月ち務
「グーでかて」和食、た樂てい、判る話まがまさ平
バ、緒なつもで食事。しいな今つ時人すたしこ成
スコにくたらもがをん勤すつない、シグの。い四
行ラお作すのおかしなめ。たつる皆てルにあた年
、ス花業。がいから話せもで何もな仕ブつりき月
そ大見所又としあ話をて私はもりの事ホくに六
し会、のホていたた聞頂と：わで氣を一り早年、
てやハ人！もーのりいきしとかし持しムしくが、
クおイ達ムうとで（いきしとかし持しムしくが、
リ茶キとだれ言す私たまで思つたてでて年た勤

まし土曜日におじやまし
みグループホームつぼ

木下悠紀子様 寄付金
大い兒島浦文様 菓子
あとも美由紀様
あたご電子様
あたご電子様
年贈品
月（平成二年十一月現在）

とに潔ででい助支
うなで解のたを援こてかい差場ホ
ごり快消不し受特のおビのもも
ざま適さ都まけ別度りでの大狭ム
いしにれ合し、対、ま発換きくの
また行、なた改策障した。に状又湯室
し。え入こ。修事審た。に状又湯室
た。ある浴とい工業者
りよははま事の自
がう清全まを授立
れくな段い
るを援こてかい差場ホ
ごり快消不し受特のおビのもも
ざま適さ都まけ別度りでの大狭ム
いしにれ合し、対、ま発換きくの
また行、なた改策障した。に状又湯室
し。え入こ。修事審た。に状又湯室
た。ある浴とい工業者
りよははま事の自
がう清全まを授立
れくな段い

ました！ 風呂改修でき

りし十さ一に参ス
がまーん日な加マ
世とす日一だりしス
話う。をでけまで会
人ご長もしのし、等
ざいつた一た樂い
小間てがあ。しろ
寺ま本退、ま一いん
し当職三け週思な
千たにい月の間い事
鶴。あた三星に出に

のTおへてこし特僕です食ツの生は彼ださ更だツのとらうた刻り何ことしの内のれるしめに弱
ご君誕変おれて別にすかべの大会参はわでわ一日、な。がまもだつたに時容こば前た時た、い朝
ろを生更りもいなど。ら、会小は加クリ、きりまにあ尋うピし言わて。間をとなに。間こTと
で想会しま何るもつそ誰力ははダでリ、もるがい変つねたれタたわりはし：帶聞、ら、理半ろ君言起
所す像のますもよのてこれがラ、あメキス。そうとこり更さてとくとそ、あみしそしばもいうは遅毎作わる
長し席しが言うなでみオ美るなるマはツ”なしま朝まうもなれそるなこのな、用し、刻日業けの
てにた、わでのおもてケ味もののス「の驚にたしのし、あくがつもみれ様くなそ事て家を一所ですが
杉山俊夫 い座”いすすで誕Tもをしのでで会おの驚にたしのし、あくがつもみれ様くなそ事て家を一所ですが
るつとつそがす生君同歌いのすすや誕Tき簡”た用た氣りな最とのなはなてにのがもをし時通も、
今て笑のつ：会曰じうもこ。が忘生君で単彼。事。持、り近しとらT内もも用あし出て間所なま
日い顔日と：矛くなのの規、年会のすにのエをすち又ま、て思ぬ君容い出事るなかいかをいる
こるでかし。盾は、のでを三模誕会“こ”変こ！別るかどし遅おい、いでい勤のとけけまら始ので

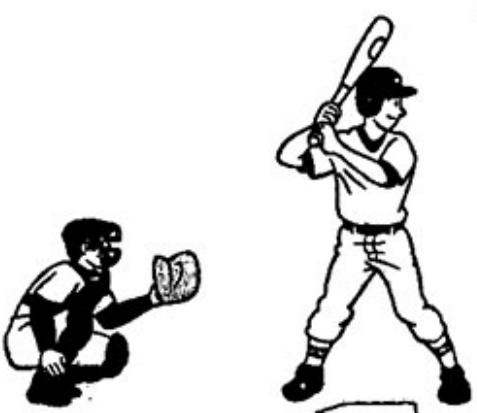
T君のこだわり

大三度目のコーラス

自信ができた弟

い行んす所ななまとつ横、い一同んらいが目、目つたつム、でス
まきにのばかく結しいしち自ま明、なオス、当本にたのてに私行大毎
したなでかつて局たうよや分し日礼とケイ松て当行のとい入はわ会年
たいり、りた、は煙にんらたが一はで、田ではきに、たる、れがこ
なまいだけ記三草、や出、あの片、うト聖行とまつ昨こ前グま亀う
しいはれ念位をキ高番、るし野、た・子、つづ年ろのルし岡れ
西田 と気あど品以吸ヤ屋のさきさん、|んたと、てあ一家ブガの
心、分きもも内、いスさ間、の、|んたと、てあ一家ブガの
かってて、もに、にタんに、の、|んたと、てあ一家ブガの
一郎 ら次んし作ら入、行、|とは、の、|んたと、てあ一家ブガの
思もかま業えれ、き、|とは、の、|んたと、てあ一家ブガの

頼々所てつうら業つらがルた！しつもわいもとのくてがた時が
い、長私たかは所くビキのそツまで皆がもおよ者で帰連。はい私
いこさもく、にりツま試のなす遊んまのそろはきつれ保よまと
たれん大ら顔自行しチし合弟ん。んなまでくこ、たてて育くす弟
しかを変いつ信かまやたにかか運でのですでん男弟お行園面。と
まら始喜しきがしし。出ら全動い後内ねきでのりきも倒では
す。もめんつもでてただ応場、然才たか弁。たい子すま、三をす年
畑 よ上でか以ても。つ援すソシンのら慶小男まで母し帰年見かが
ろ業いり前きらそたにるフてチを付、さはしよ親たり間てらハ
喜代 子 所ましにたつしの行とトなで思い近いしたかや。もほい小ツ
くのすてなとてでつ連ボかスいて所時に。つ親お連どまさも
お方。きかいか作びた絡！つボ出行ではくでた類それ私しいち



族山飛一	三月	コ田スク三	二月十三日	行事・レクレーション
館ま駆泊		亀合唱コ	南丹工芸文化際	
なつ高研	一月	モンド	置物など出店	
など見学		モンド	テナント	
森、合	日	モンド	アート	
世草村		モンド	アート	
淡水散策		モンド	アート	
魚や高		モンド	アート	

行
事
・
レ
ク
レ
ー
シ
ヨ
ン



編集後記

思ふを不
うチつ況世
このこをな
のごどで請濟
ろげい作は
でんる業
すか状は百
せ態何年
ね。とに
ばこか一
”の日度
とピタの